



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス

上場取引所 東

コード番号 6249

URL <https://www.gjhd.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）鈴木 聡

問合せ先責任者（役職名）取締役

（氏名）原 明彦

（TEL）03-6803-0301

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,939	248.5	3,412	—	3,507	—	2,148	—
2023年3月期第1四半期	2,852	9.0	189	△40.2	224	△41.5	155	9.7

（注）包括利益 2024年3月期第1四半期 2,018百万円（-％） 2023年3月期第1四半期 △38百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	150.90	—
2023年3月期第1四半期	11.42	11.37

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	57,711	47,808	82.8
2023年3月期	54,603	46,039	84.3

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 47,808百万円 2023年3月期 46,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	22.50	—	17.50	40.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）2024年3月期（予想）の内訳 第2四半期末：普通配当17円50銭 記念配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	61.4	5,000	12.0	5,000	7.8	3,000	△30.2	210.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	14,263,000株	2023年3月期	14,263,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	23,353株	2023年3月期	23,303株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	14,239,684株	2023年3月期1Q	13,658,978株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、5月8日より新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同等の5類へ移行し、人流の増加、インバウンド需要の増加など緩やかな回復傾向が続く一方で、原材料・エネルギー価格の高騰、インフレ圧力の高まり、欧米の景気後退リスクなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

そうした中、遊技業界においては、4月よりスマートパチスロの大型タイトルの導入が始まったことに加え、スマートパチンコの導入も始まり、スマートユニットへの引き合いは引き続き順調に推移し、売上・利益ともに大幅増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は9,939百万円（前年同四半期比248.5%増）、営業利益は3,412百万円（同1700.5%）、経常利益は3,507百万円（同1460.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,148百万円（同1278.0%）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（総資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は57,711百万円となり、前連結会計年度末と比較し3,107百万円増加いたしました。

これは主に、受取手形及び売掛金が1,783百万円、商品及び製品が1,354百万円増加したことによるものであります。

（負債）

負債合計は9,902百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,337百万円増加いたしました。

これは主に、支払手形及び買掛金が623百万円、未払法人税等が534百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産合計は47,808百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,769百万円増加いたしました。

これは主に、利益剰余金が1,899百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日付「2023年3月期 決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更しておりません。今後、修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,104	9,192
受取手形及び売掛金	4,314	6,098
営業未収入金	363	340
有価証券	17,295	17,314
供託金	4,292	4,352
商品及び製品	6,051	7,405
原材料及び貯蔵品	122	113
その他	695	775
流動資産合計	42,239	45,592
固定資産		
有形固定資産		
その他	3,302	3,354
減価償却累計額	△2,846	△2,862
その他（純額）	456	492
有形固定資産合計	456	492
無形固定資産		
ソフトウェア	1,333	1,215
その他	0	19
無形固定資産合計	1,334	1,234
投資その他の資産		
投資有価証券	8,774	8,627
その他	1,835	1,801
貸倒引当金	△36	△37
投資その他の資産合計	10,574	10,391
固定資産合計	12,364	12,118
資産合計	54,603	57,711

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,997	4,621
営業未払金	6	3
未払法人税等	739	1,273
引当金	205	291
その他	1,348	1,460
流動負債合計	6,297	7,649
固定負債		
引当金	50	11
退職給付に係る負債	446	462
その他	1,770	1,778
固定負債合計	2,267	2,252
負債合計	8,564	9,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	5,062	5,062
利益剰余金	36,163	38,063
自己株式	△28	△28
株主資本合計	46,697	48,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△658	△788
その他の包括利益累計額合計	△658	△788
純資産合計	46,039	47,808
負債純資産合計	54,603	57,711

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,852	9,939
売上原価	1,475	5,257
売上総利益	1,376	4,682
販売費及び一般管理費	1,187	1,269
営業利益	189	3,412
営業外収益		
受取利息	26	31
受取配当金	6	10
投資有価証券売却益	4	—
特許料収入	0	48
その他	1	7
営業外収益合計	37	97
営業外費用		
支払利息	1	1
貸倒引当金繰入額	1	0
その他	0	0
営業外費用合計	2	2
経常利益	224	3,507
特別損失		
事業撤退損	—	145
その他	—	8
特別損失合計	—	153
税金等調整前四半期純利益	224	3,354
法人税等	68	1,205
四半期純利益	155	2,148
親会社株主に帰属する四半期純利益	155	2,148

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	155	2,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△194	△129
その他の包括利益合計	△194	△129
四半期包括利益	△38	2,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38	2,018

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（会計上の見積りの変更）

当社の連結子会社である日本ゲームカード株式会社は、2023年7月31日開催の取締役会において、使用事務所の一部移転に関する決議を致しました。これに伴い、移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。また、不動産賃貸借契約に伴う原状回復費用に係る資産除去債務については、移転予定日までの期間で資産除去債務の費用計上が完了するよう変更しております。

この見積りの変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ13百万円減少しております。

（重要な後発事象）

当社の連結子会社である日本ゲームカード株式会社は、2023年7月31日開催の取締役会において、使用事務所の一部移転に関する決議を致しました。移転の概要につきましては以下のとおりです。

1. 移転先

東京都新宿区西新宿6-18-1 新宿セントラルパークタワービル

2. 移転時期

2023年9月（予定）

3. 移転目的

当社グループの新規事業の検討・開発及び既存事業の発展的な改革を取り進めるとともに、業務効率化とコスト削減に効果が見込まれるものと判断し、移転いたします。

4. 業績に与える影響

移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数を短縮し、将来にわたり変更しております。また、不動産賃貸借契約に伴う原状回復費用に係る資産除去債務については、移転予定日までの期間で資産除去債務の費用計上完了するよう変更しております。さらに、移転に要する費用の見積りを特別損失にて計上したことにより、当第1四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ13百万円、税金等調整前四半期純利益は22百万円減少しております。